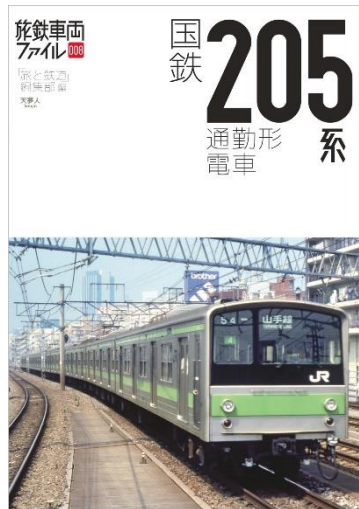


各 位

2023年4月18日
株式会社天夢人

国鉄初の技術を満載して登場した 205 系通勤形電車
首都圏の顔として一時代を築いた電車の足跡をたどる一冊、
旅鉄車両ファイル「国鉄 205 系通勤形電車」刊行

インプレスグループで鉄道・旅・歴史メディア事業を展開する株式会社天夢人(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:勝峰富雄)は、2023年4月18日に、旅鉄車両ファイル 008『国鉄 205 系通勤形電車』を刊行いたしました。

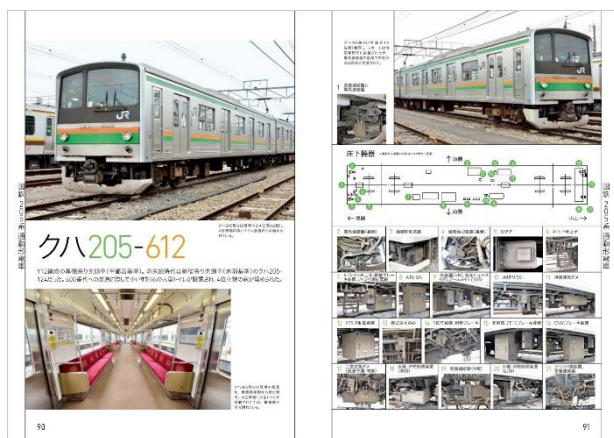


国鉄 205 系通勤形電車は、1985 年に山手線に登場した通勤形電車です。国鉄で初めてステンレス製車体を本格採用し、「銀色の車体にウグイス色の帯」という現在の山手線に通じるスタイルを確立しました。そのほかにも界磁添加励磁制御、ボルスタレス台車など、国鉄初の技術を多数採用し、その後の私鉄電車や JR の電車にも影響を与えました。

山手線のほかにも横浜線、埼京線などにも投入されましたが、後継車の登場後は古い電車である首都圏の他路線に転属し、車両の近代化を進めました。現在、JR 東日本では仙石線、鶴見線、南武支線に、JR 西日本では奈良線で活躍を続けていますが、登場から 30 年以上が経ち、動向に注目が集まっています。

本書では、205 系が登場した背景、採用した数々の新技術を解説するほか、投入路線ごとの内容、形式・番代ごとの解説、宇都宮線・日光線で使われていた 600 番代の取材記事、走行した路線などを掲載し、205 系の功績と足跡をたどることができる一冊です。

第4章では「205系のディテール」としてJR東日本で最後のオリジナル顔となった宇都宮線向け600番代の取材写真を掲載しています。



第5章では、営業運転に投入された路線ごとに編成や出来事をまとめています。



■もくじ

第1章 205系通勤形電車の概要

205系通勤形電車のプロフィール

概要／車体／台車／界磁添加励磁制御／主制御器／主電動機／電気指令ブレーキ／救援ブレーキ／連結器／まとめ

第2章 新製投入路線と仕様

線区別 205系の新製車

国鉄時代 山手線用量産先行車／山手線用量産車／京阪神緩行用量産車

国鉄分割民営化後 山手線用量産車／横浜線／阪和線／南武線／埼京線／中央・総武緩行線／京浜東北・根岸線／京葉線／武蔵野線／相模線／サハ 204形

205系ベースのVVVF試作車 207系 900番代

第3章 205系の形式と番代

205系の形式

モハ 205 形／モハ 204 形／クハ 205 形／クハ 204 形／サハ 205 形／サハ 204 形／クモハ 205 形／クモハ 204 形

第 4 章 205 系のディテール

205 系 Y12 編成のすべて

クハ 205-612／モハ 205-612／モハ 204-612／クハ 204-612／乗務員室／客室／側窓／客室設備／外観／屋上機器

COLUMN 小山車両センターの引退ヘッドマーク

第 5 章 205 系の足跡

山手線／横浜線／南武線／埼京線・川越線／中央・総武緩行線／京浜東北線・根岸線／京葉線／武蔵野線／相模線／南武支線／仙石線／八高線／川越線／鶴見線／東北本線・日光線／東海道・山陽本線／阪和線／奈良線／富士急行

COLUMN 仙石線の郡山工場入場

第 6 章 205 系の記憶

205 系一運転士の記憶と記録キハ 40・47・48 形一般形気動車のプロフィール

COLUMN キハ 20 系とキハ 40 系の間に存在したキハ 45 系

※本書は 2022 年 3 月に発売した『旅と鉄道』増刊 2022 年 4 月号「205 系 最後の国鉄型通勤電車」を加筆・再編集したものです。

【書誌情報】

書名:国鉄 205 系通勤形電車

仕様:B5 判 144 ページ

定価:本体 2860 円(税込)

発売日:2023 年 4 月 18 日

全国書店、オンライン書店の Amazonなどで発売中。

<https://amzn.to/3lm0ELK>

【株式会社天夢人】 <https://www.temjin-g.co.jp/>

2007 年設立。隔月刊雑誌『旅と鉄道(奇数月 21 日発売)』をはじめとする、鉄道・旅・歴史・民俗・カルチャーをテーマとした雑誌や書籍を発行し、人生を豊かにするための情報を発信しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:松本大輔、証券コード:東証スタンダード市場 9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社天夢人 担当:林

Tel: 03-6837-4680 / E-mail: info@temjin-g.co.jp

URL: <https://www.temjin-g.co.jp/>